

令和5年度

「株式会社 ゆめぐり」の経営状況に関する資料

事業報告書

決算報告書

(株)ゆめぐり令和5年度事業報告及び決算報告書

《令和5年4月1日から令和6年3月31日》

1. 総 括

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日に5類感染症になり、前年度から続く自粛ムードが緩和され利用者の増加が期待されるなか、栗原市と新たな3年間の指定管理契約を締結し、経営健全化に向けて営業してまいりました。

観光業においては円安の影響もあり有名観光地の訪日外国人観光客が増加傾向となっておりますが、当該地域においての影響はない状況でありました。花山青少年旅行村、こもれびの森などの野外活動施設は猛暑の影響もあり昨年度より減少しましたが、その他の施設の利用者数は全体として増加傾向となりました。しかし、利用単価は減少している傾向となりました。

このような中、「ハイルザーム栗駒」は耕英地区において地熱開発会社の宿泊利用により増収、「ホテルエポカ」は5月まで新型コロナウイルス感染者の療養施設として宮城県より借り上げられたほか、昨年度から続く水道光熱費の高騰に対する栗原市からの助成金交付などがありました。

しかし、前年度から続く物価上昇により管理費の増大、就労人員の確保や人件費の増加などの問題など解決し経営健全化に取り組んでまいりましたが、収支としてはマイナスとなり厳しい経営改善計画期間の1年目となりました。今後、各施設のPRをこれまで以上実施する等、増収に向け努力し収支改善に取り組んでまいります。

2. 事業報告

当社において栗原市より指定管理を受けている7施設（ハイルザーム栗駒、花山温泉温湯山荘、くりはら交流プラザ、金成温泉金成延年閣、花山青少年旅行村、仙台藩花山村寒湯番所跡、高原創造センター）、並びに宮城県より受託している施設（栗駒レストハウス、こもれびの森）に加え、耕英地区児童送迎業務など、各施設の条例を遵守し、営業してまいりました。

① 経営改善の取組み

- ・ハイルザーム栗駒2月、3月平日営業休館
- ・金成延年閣の利用料金値上げ
- ・電話予約の一括集中管理
- ・予約システムの統一化
- ・OTAによるインターネット販売強化
- ・人員交流による人員の確保と人件費抑制実施
- ・所有車両の交互利用推進による経費削減
- ・燃料・飲料の一括見積による経費削減
- ・エレベーター保守契約の一括化による経費削減
- ・火災保険・施設賠償保険の一括契約による経費削減
- ・広告宣伝、戦略の統一によるPR力の強化

② ゆめぐりとしての統一事業

- ・ミスゆめぐりの任命
- ・感謝祭（各4施設）
- ・統一規格「お祝い記念日プラン」の企画・実施（令和5年4月1日～）

3. 改善事項

- ・栗原市と経営健全化に向け定期的な協議の実施。
- ・総支配人誘客や接客など経営改善、各施設の支配人研修の実施
- ・新卒求人の強化などの人材確保及び人材育成の実施

4. 地域貢献事業

- ・市内各地区のイベント協賛。
- ・石川県能登半島地震、台湾東部沖地震への寄付

第 2 9 期

決 算 報 告 書

令 和 5 年 4 月 1 日 から

令 和 6 年 3 月 3 1 日 まで

株 式 会 社 ゆ め ぐ り

(法人番号:9370201003054)

令和 6年 3月31日現在

商号 株式会社 ゆめぐり

代表者 二階堂 秀紀

(単位：円)

科 目		金 額	科 目		金 額
(資 産 の 部)	(負 債 の 部)		(資 産 の 部)	(負 債 の 部)	
流 現 金 及 掛 資 金 産 金 産 用 金 等 金 金	流 買 未 未 未 未 未 前 預 仮 入	(84,091,230) 62,479,473 5,751,144 10,367,574 1,473,225 2,771,793 1,156,000 59,821 32,200	流 買 未 未 未 未 未 前 預 仮 入	流 買 未 未 未 未 未 前 預 仮 入	(63,437,749) 11,947,612 37,710,528 1,228,810 1,928,900 1,698,800 304,000 4,620,147 128,672 3,870,280
固 有 建 構 機 車 工 具 其 他 の 有 形 固 定 資 産	固 有 建 構 機 車 工 具 其 他 の 有 形 固 定 資 産	(73,137,293) (24,184,434) 453,191 8,291 175,600 405,310 1,173,809 21,623,584 344,649	固 有 建 構 機 車 工 具 其 他 の 有 形 固 定 資 産	固 有 建 構 機 車 工 具 其 他 の 有 形 固 定 資 産	(73,253,714) 49,460,000 23,793,714
無 の ソ 電	無 の ソ 電	(35,723,181) 33,600,000 245,077 1,878,104	無 の ソ 電	無 の ソ 電	
投 出 長 保	投 出 長 保	(13,229,678) 76,000 585,422 12,568,256	投 出 長 保	投 出 長 保	
繰 延 資 産	繰 延 資 産	(0)	繰 延 資 産	繰 延 資 産	
資 産 の 部 合 計	資 産 の 部 合 計	157,228,523	資 産 の 部 合 計	資 産 の 部 合 計	157,228,523

損益計算書

令和 5年 4月 1日から
令和 6年 3月31日まで

商号 株式会社 ゆめぐり

(単位：円)

科 目					金 額		
売上受指委	託定託	事業管	業理上	高収入	450,137,707 47,916,170 111,720,002 744,073	610,517,952	610,517,952
売期商合期売	上首品末上	棚仕棚総	原卸卸利	価高計高益	101,869,356	4,597,970 101,869,356 106,467,326 5,068,939	101,398,387
販売費及販売費	一般管理費	一般管理費	一般管理費	一般管理費	538,319,724	538,319,724	29,200,159
営受雑	業取	外収	収利	益息入	798 30,341,532	30,342,330	
営支営雑	業払業	外権損	費利償	用息却失	339,106 4,200,000 2,350	4,541,456	
経常	損	失				3,399,285	
特固	別資産	利売却	益		10,909	10,909	
特特	別別	損損	失失		0	0	
税引前当期純損失	法人税、住民税及び事業税				894,013	3,388,376 894,013	
当期純損失						4,282,389	

販売費及び一般管理費の計算内訳

令和 5年 4月 1日から

令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額
給料・賃金	232,027,752
従食材	1,600,747
旅費交通費	2,069,212
広告宣伝費	6,153,661
荷造運賃	230,689
車両賃金	8,390,681
支払手数料	7,307,096
販売促進費	3,376,263
業務委託費	733,887
役員報酬	3,480,000
法定福利費	30,722,244
福利厚生費	942,010
退職金	2,380,506
減価償却費	4,175,850
損料・借料	14,116,422
修繕費	4,082,125
事務消耗品費	2,960,720
通信費	4,283,955
水道光熱費	128,506,829
租税公課	4,286,965
寄付金	286,342
接待交際費	573,995
保険料	5,017,168
営業消耗品費	14,479,083
管理諸費	3,351,000
研修・図書費	287,422
諸会費	1,075,264
委託費	34,784,938
施設管理費	13,002,449
会議費・雑費	3,634,449
合 計	538,319,724

棚卸資産の計算内訳

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額
商 品	1,834,656
原 材 料	3,234,283
貯 蔵 品	5,298,635
合 計	10,367,574

株主資本等変動計算書

商号 株式会社 ゆめぐり

令和 5年 4月 1日から
令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

株主資本			
1. 資本金	当期首残高	248,942,000	
	当期変動額	0	
	当期末残高	248,942,000	
2. 資本剰余金			
(1) その他資本剰余金	当期首残高	6,655,804	
資本金及び資本準備金減少	当期変動額	0	
	当期末残高	6,655,804	
その他資本剰余金合計	当期首残高	6,655,804	
	当期変動額	0	
	当期末残高	6,655,804	
3. 利益剰余金			
(1) 利益準備金	当期首残高	4,700,000	
	当期変動額	0	
	当期末残高	4,700,000	
(2) その他利益剰余金	当期首残高	980,000	
別途積立金	当期変動額	0	
	当期末残高	980,000	
施設修繕準備金	当期首残高	1,000,000	
	当期変動額	0	
	当期末残高	1,000,000	
繰越利益剰余金	当期首残高	-237,448,355	
	当期変動額		
	当期純損失	-4,282,389	-4,282,389
	当期末残高	-241,730,744	
その他利益剰余金合計	当期首残高	-235,468,355	
	当期変動額		
	当期純損失	-4,282,389	-4,282,389
	当期末残高	-239,750,744	
4. 自己株式	当期首残高	-10,000	
	当期変動額	0	
	当期末残高	-10,000	
株主資本合計	当期首残高	24,819,449	
	当期変動額		
	当期純損失	-4,282,389	-4,282,389
	当期末残高	20,537,060	
評価・換算差額等	当期首残高	0	
	当期変動額	0	
	当期末残高	0	
新株予約権	当期首残高	0	
	当期変動額	0	
	当期末残高	0	

純 資 産 の 部 合 計			
	当期首残高		24,819,449
	当期変動額		
	当期純損失	-4,282,389	-4,282,389
	当期末残高		20,537,060

個別注記表

令和 5年 4月 1日から

令和 6年 3月31日まで

・重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による低価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却方法

(1)有形固定資産

法人税法の規定に基づく定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については法人税法の規定に基づく旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

(2)長期前払費用

法人税法の規定に基づく期間均等償却を採用しております。

3. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

・貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

112,426,796円

・株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数

5,987株

2. 自己株式総数

20株

・リースにより使用する固定資産に関する注記

1. 重要なリース固定資産

貸借対照表の計上した固定資産の他、リース契約により使用している主要な固定資産として、車両運搬具（営業用車両・送迎用大型バス）、器具備品（複写機・業務用冷蔵冷凍庫）等があります。

2. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引のうち、平成20年3月31日以前に契約したリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

・一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、3,441.77円であります。

2. 一株当たり当期純損失は、717.67円であります。

以 上

株式会社ゆめぐり 役員名簿

役 職	氏 名	備 考
代表取締役	二 階 堂 秀 紀	
代表取締役代行取締役	千 葉 和 俊	
取締役	炭 屋 一 夫	
取締役	阿 部 庸	
取締役	渡 邊 誠 悦	
取締役	佐 藤 利 郎	
取締役	石 川 輝 芳	
取締役	鈴 木 忠 春	
監査役	高 橋 克 則	
監査役	菅 原 隆 雄	